



公益社団法人
東京都医師会



東京都



東京商工会議所
The Tokyo Chamber of Commerce and Industry

感染症対応力向上プロジェクト 実施報告書

東京商工会議所 サービス・交流部

2019年2月5日

I. プロジェクト概要

1. 目的

職場で感染症が発生した場合、職場内で感染が広がることが危惧され、インフルエンザやノロウイルス等の身近な感染症により、企業活動に支障が出ることがある。平成 24 年から 25 年にかけての大規模な風しんの流行では、患者の大多数が働く世代であった。本プロジェクトでは、東京都、東京都医師会、東京商工会議所が連携し、企業の感染症対策を支援するものである。

2. 実施計画

1) 事業開始時期

2015 年 10 月開始。

2) プロジェクトの内容

感染症に対する必要な知識の習得、風しん予防対策などを実践するために、3 コースを提示し、企業・事業所の取り組みを促進する。

	コース名	サポート内容	達成基準
コースⅠ	感染症理解のための従業者研修	感染症の基礎知識ドリル（研修教材）を提供し、正しい知識の定着を図る。	従業者の 8 割以上が教材受講
コースⅡ	感染症 BCP（業務継続計画）の作成	BCP のひな形を提供し、職場で感染症患者が発生した場合に、業務を円滑に継続するための対処策の作成を図る。	事業所単位での BCP 作成
コースⅢ	風しん予防対策の推進	予防接種等協力医療機関を紹介し、従業者の抗体（免疫）保有の確認や予防接種の推奨等を促し、職場ぐるみで風しん予防を図る。	風しん抗体保有者が従業者の 9 割以上

3) 事業所が取り組むコースの流れ

- ① 都内企業等に事業周知、事業説明会の開催、事業案内送付
- ② 都内企業・事業所が参加申し込み ⇒ 東京都 HP に協力企業・事業所として掲載
- ③ コース実施
- ④ 基準達成 ⇒ 報告書提出 ⇒ 東京都 HP に達成企業・事業所として掲載

4) 東京商工会議所における プロジェクト推進活動

- ① 本プロジェクト事業説明会（健康経営セミナー）の実施
 - ・対象：企業、団体等に勤める人事、労務、衛生管理担当者等
 - ・内容：事業概要、事業実施方法、その他健康に関するセミナー
 - ・日程及び会場：平成 29 年 10 月下旬～12 月中旬、都内 5 か所にて実施
- ② BCP 策定オリエンテーションの実施（詳細 10 ページ参照）
- ③ 保健師による企業フォロー（2 月実施予定）

Ⅱ. プロジェクト推進状況 (平成 31 年 1 月 21 日現在)

1. 事業説明会の実施状況

1) 事業説明会開催概要

各回の次第 (14:00 開会, 16:00 閉会、12 月 10 日のみ 15:00 開会, 17:00 閉会)

- ①基調講演 (別表) 今年度は全 5 回で基調講演を実施 (昨年度までは第 1 回のみ実施)
- ②東京都福祉保健局より、本事業の目的、内容の説明
- ③東京商工会議所より、本事業の申し込み、達成時報告方法、eラーニングの紹介等案内

<平成 30 年度事業説明会テーマ>

日付	テーマ	講師
H30.10.25	職場で気を付けたい感染症	国立国際医療研究センター 国際感染症対策室医長 忽那 賢志 氏
H30.11.12	職場の感染症対策	東京医科大学病院 渡航者医療センター 濱田 篤郎 氏
H30.11.13	このままで大丈夫？ 職場の感染症対策と事業継続	MS&AD インターリスク総研株式会社 特別研究員 本田 茂樹 氏
H30.12.10	職場・職域における 感染症対策の実際	日比谷クリニック副院長 慈恵医大附属病院 感染症科 非常勤診療医長 加藤 哲朗 氏
H30.12.17	職場の感染症対策	東京医科大学病院 渡航者医療センター 濱田 篤郎 氏

2) 事業説明会の開催場所と参加状況

出席者数、出席率ともに、事業開始以降最高となった。理由として、利便性の良い開催場所を選定したこと、毎回基調講演を実施したこと、風しんの報道により関心が高まったことなどが考えられる。

<平成 30 年度事業説明会申込者・出席者等>

日付	開催場所	申込者	出席者	出席率	アンケート 回答数
H30.10.25	AP 東京八重洲通り(中央区)	152	122	80%	82
H30.11.12	新宿エルタワーサンスカイルーム (新宿区)	109	98	90%	81
H30.11.13	秋葉原UDXカンファレンス (千代田区)	76	60	79%	53
H30.12.10	秋葉原UDXカンファレンス (千代田区)	113	88	78%	62
H30.12.17	立川商工会議所(立川市)	30	27	90%	24
平成 30 年度合計		480	395	82%	302
(参考) 平成 29 年度合計		402	300	75%	262
(参考) 平成 28 年度合計		362	276	76%	213
(参考) 平成 27 年度合計		444	355	80%	234

3) アンケート回答 (抜粋) (※未回答あり)

質問 1. 説明会の感想をお聞かせください。

	10/25	11/12	11/13	12/10	12/17	合計	構成比
大変参考になった	48	55	29	36	19	187	64.3%
まあまあ参考になった	28	25	19	23	5	100	34.4%
普通	3	0	1	0	0	4	1.4%
あまり参考にならなかった	0	0	0	0	0	0	0.0%
全く参考にならなかった	0	0	0	0	0	0	0.0%

質問 2. 職場として、注意している感染症はありますか？

	10/25	11/12	11/13	12/10	12/17	合計	構成比
はい	69	61	40	48	15	233	80.3%
いいえ	10	15	11	14	7	57	19.7%

具体的な疾患名として、下記の回答があった。(2件以上のもの)

インフルエンザ (204 件)、ノロウイルス (55 件)、風しん (26 件)、結核 (5 件)、麻しん (4 件)

質問 3. 職場において、感染症に関する啓発活動に取り組んだことがありますか？

	10/25	11/12	11/13	12/10	12/17	合計	構成比
はい	54	53	36	40	12	195	66.8%
いいえ	26	25	14	21	11	97	33.2%

具体的な活動内容として、下記の回答があった。

- ・注意喚起：メール, 朝礼, 掲示板, ポスター (131 件)
- ・予防接種の実施・補助 (31 件)
- ・衛生委員会 (安全衛生委員会) での啓発 (9 件)
- ・手洗い・うがい奨励 (8 件)
- ・研修 (8 件)
- ・消毒液 (3 件)
- ・BCP/対策マニュアルの策定 (2 件)

質問 4. 職場内で感染症が流行したことにより、業務に支障が生じた経験はありますか？

	10/25	11/12	11/13	12/10	12/17	合計	構成比
はい	22	19	10	14	12	77	26.4%
いいえ	59	59	39	47	11	215	73.6%

「具体的な疾患名」として、下記の回答があった。(2件以上のもの)

- ・インフルエンザ (58 件)
- ・感染性胃腸炎, ノロウイルス (11 件)
- ・結核 (3 件)

質問 5. 平成 24 年～25 年にかけて風しんが流行した際、職場として何か対策を実施しましたか？

	10/25	11/12	11/13	12/10	12/17	合計	構成比
はい	8	6	7	3	1	25	9.5%
いいえ	63	62	39	52	22	238	90.5%

具体的な実施内容としては、下記の回答があった。

- ・注意喚起：メール、掲示板、ポスター(11 件)
- ・予防接種代負担、勧奨 (6 件)
- ・マスク配布, 消毒液設置 (4 件)
- ・抗体保有の確認 (2 件)
- ・手洗い・うがいの勧奨 (2 件)
- ・感染者や家族に感染者がいた場合の出勤停止 (1 件)

2. 企業等参画状況（H31.1.21 現在）

1) 申し込み事業所数の推移

昨年に引き続き、事業説明会に加え、同報 FAX による周知活動を行った。その結果、現時点で申込実事業所数が 96 となり、年度内 120 事業所を目指している。

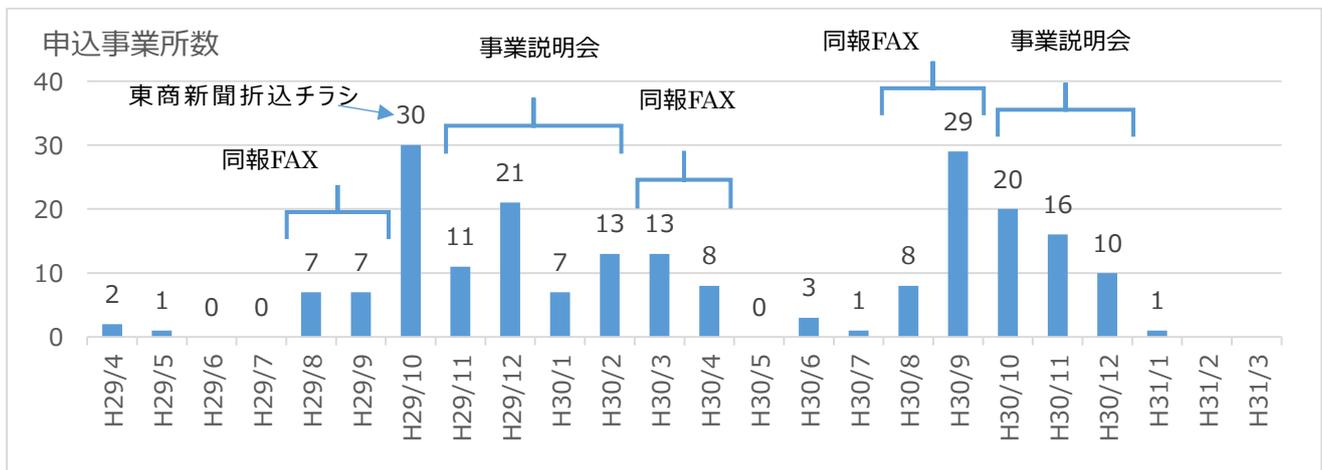
<各年度の申込事業所数>

H30 年度の数字は 1 月 21 日現在

		コースⅠ 従業員研修	コースⅡ BCP 作成	コースⅢ 風しん対策	合計※	
					延べ数	実事業所数
申込 事業所数	H27 年度	70	52	23	145	76
	H28 年度	58	45	19	122	72
	H29 年度	94	72	21	187	112
	H30 年度	89	40	15	144	96
	合計	311	209	78	598	356

※ 延べ数は、各コース別事業所数の合算。実事業所数はコースの重複を除いた件数。

<申込事業所数の推移>



<今年度の集客イベント実績>

集客イベント	申込事業所	コースⅠ	コースⅡ	コースⅢ
同報 FAXH30.8	33	32	13	5
事業説明会（秋葉原 2）H30	8	8	1	1
事業説明会（八重洲）H30	8	6	4	1
事業説明会（秋葉原 1）H30	5	5	3	2
事業説明会（新宿）H30	4	3	2	3
同報 FAXH30.3	4	2	4	
事業説明会（八重洲）H29	4	4	1	
追加申込・再申込	※4	4	1	
事業説明会（立川）H30	2	1	2	
その他（ホームページ等）	28	24	9	3

※追加申込・再申込は事業所では新規申込ではないため、実事業所数としてはカウントしていない。

2) コースの達成状況の推移

昨年度は、電話、保健師等の企業訪問、BCPセミナーなど未達成企業のフォローにより、一昨年度に対し延べ数で20事業所増加した。特にBCP作成フォローに力を入れたため、コースⅡの達成が一昨年度の約2倍となった。

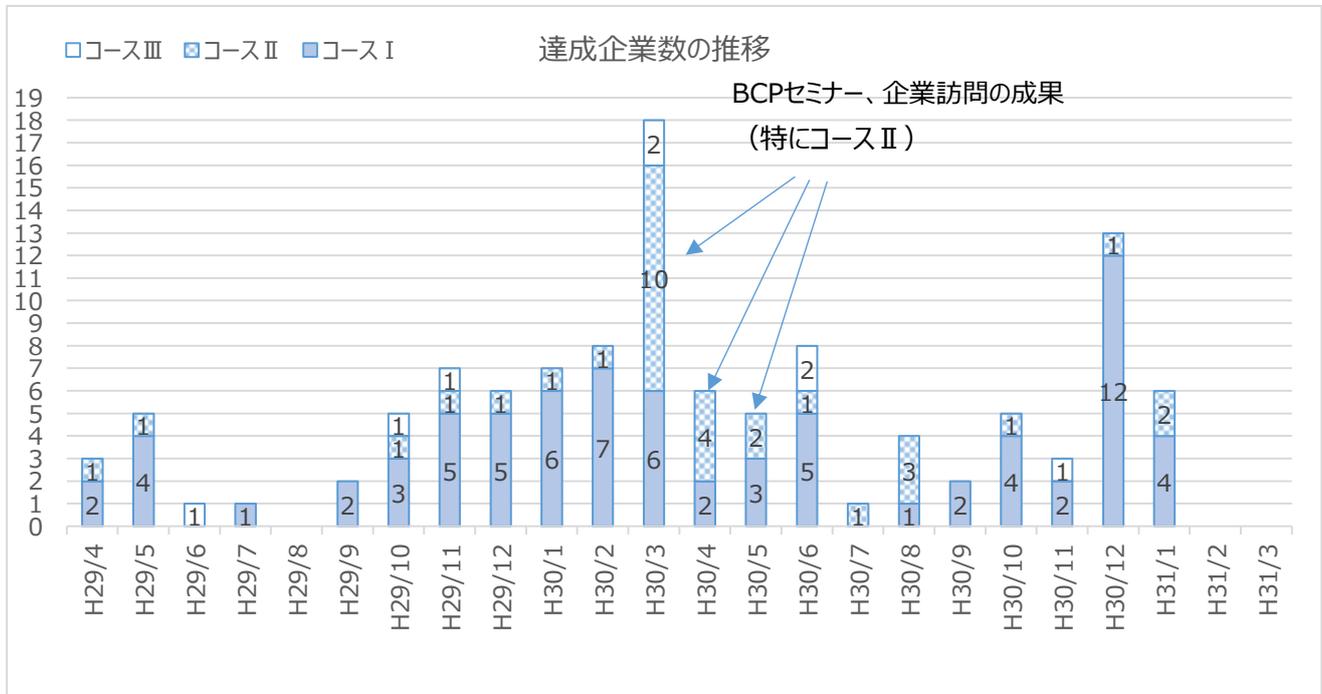
本年度は、昨年度を超えるペースで達成が進んでおり、昨年度以上の達成が予想される。今後は、昨年に引き続き、電話および保健師による企業訪問、BCPオリエンテーションによる未達成企業のフォローを行う。さらに、ライフ・ワーク・バランス EXPO 東京 2019 で新たな申込企業を募り、適切なフォローを行うことで、達成企業の増加に繋げていく。

<各年度の達成状況>

H30年度の数字は1月21日現在

		コースⅠ 従業員研修	コースⅡ BCP作成	コースⅢ 風しん対策	合計※	
					延べ数	実事業所数
達成 事業所数	H27年度	11	0	0	11	11
	H28年度	30	9	4	43	31
	H29年度	41	17	5	63	46
	H30年度	35	15	3	53	41
	合計	117	41	12	170	129
風疹抗体70%以上保有				2	2	2

<月別達成状況>



3) eラーニングの実施状況

①実施状況

今年度のeラーニングの申込数は、すでに昨年度の申込数を超えている。例年、1月～4月の達成が多く、昨年度以上の達成数が予想される。

従業員数が多い企業は、eラーニングを選択することが多く、1200人の事業所が2社達成している。

＜コースI申込および達成状況＞

(事業所数)

年度	コースI 申込数	コースI 達成数	eラーニング 申込数	eラーニング 達成数	eラーニング 申込比率	eラーニング 達成比率※
28	58	30	38	11	66%	36%
29	94	41	60	22	64%	54%
30	89	35	66	17	74%	49%

※eラーニング達成数/コースI達成数×100

＜コースI達成事業所の従業員数比較＞

分類	事業所数	平均従業員数	最大従業員数	最小従業員数
eラーニング	50	126人	1200人(2社)	1
eラーニング以外	67	63人	732人	1

②コンテンツの刷新

平成30年10月より、新コンテンツを導入した。従来は、誤った選択肢を問う問題と正しい選択肢を問う問題が混在しており、わかりにくいとの意見がアンケートに出ていた。新しいコンテンツでは、全問が正しい選択肢を問う問題に修正し、わかりやすさの向上を図った。その結果、わかりやすさの質問の“わかりやすい”以上の割合が8ポイント(71%から79%)改善した。

■実施者のスコア

感染症の基礎知識と風しんのスコアが大きく上がり、全体としても難易度は下がった。

ドリル	全体スコア	感染症の基礎知識	風しん	インフルエンザ	ノロウイルス
従来	89.4%	88.2%	83.5%	94.2%	91.5%
新	92.9%	94.4%	90.5%	95.5%	91.0%

■受講者アンケート結果

期間：平成28年12月20日～平成31年1月10日

対象：eラーニング受講者（eラーニング内で実施）

回収：2420件（回収率7.8%）

【アンケート結果】

質問	回答	新コンテンツ (159 件)	旧コンテンツ (2261 件)
		比率	比率
感染症の知識を得るのに役に立ちましたか？	とても役に立った。	57%	52%
	役に立った。	40%	45%
	あまり役に立たなかった。	3%	2%
	まったく役に立たなかった。	0%	1%
選択問題の解説はわかりやすかったですか？	とてもわかりやすかった。	46%	44%
	わかりやすかった。	33%	27%
	普通	20%	25%
	わかりにくかった。	1%	3%
	とてもわかりにくかった。	0%	1%
画面の表示は見やすかったですか？	とても見やすかった。	52%	48%
	見やすかった。	29%	25%
	普通	17%	24%
	見にくかった。	2%	3%
	とても見にくかった。	0%	1%

3.未達成企業のフォロー

1) BCP策定オリエンテーション

昨年度に開催したBCPセミナーの教材を使用して、頻度を上げて参加し易い形で開催している。

①目的

コースⅡの達成促進。実施方法がわからない企業に作成方法を教授する。

②実施日と参加者数

日付	場所	参加事業所数(人数)	達成事業所数
平成30年11月28日	TKP東京丸の内会議室ルームB	3事業所(3名)	1事業所
平成30年12月20日	TKP東京丸の内会議室ルームB	6事業所(8名)	
平成31年1月25日	東京商工会議所ROOMB3	4事業所(5名)	
平成31年2月15日	東京商工会議所ROOMB3		
平成31年3月15日	東京商工会議所ROOMB3		

※参考 平成29年度BCPセミナーの実績

日付	場所	参加事業所数(人数)	達成事業所数
平成29年12月22日	東京商工会議所会議室	14事業所(15名)	3事業所
平成30年2月14日	東京商工会議所会議室	13事業所(14名)	2事業所

2) 保健師訪問フォロー

昨年に引き続き、本年も未達成企業を保健師が訪問して達成を促す。昨年はコースⅡの達成のために診断士も訪問したが、本年はコースⅢにフォーカスを当てるため、保健師の訪問を充実させる。

①実施期間・訪問数

平成31年2月4日～平成31年3月31日(2か月間) 目標40社

②目的

- ・コース未達成企業の達成を促進する。(2018年度はコースⅢの達成を最優先とする)
- ・本事業の課題を見つけて、事業の改善、特に達成率の向上に役立てる。

③対象企業

取組中企業： 266社(1/21時点)(コースⅠ：194社、コースⅡ：168社、コースⅢ：66社)

④実施内容

- 支援内容： ・各コース達成にむけた課題整理 ・コースⅠ：企業内での従業員研修の実施
 ・コースⅡ：BCP策定に関する指導 ・コースⅢ：実施方法の紹介

※昨年度の訪問の成果

保健師：訪問 23 事業所 達成 6 事業所、診断士：訪問 16 事業所 達成 12 事業所（内訳下表参照）

<昨年度の事業所訪問の成果内訳>

	訪問	平成 29 年度中に達成			平成 30 年度になってから達成		
		コースⅠ	コースⅡ	コースⅢ	コースⅠ	コースⅡ	コースⅢ
保健師	23 事業所	1	2	1		2	
診断士	16 事業所	2	6	0		5	

Ⅲ. 今後のプロジェクト推進活動予定

1. ライフ・ワーク・バランス EXPO 東京 2019 への出展によるコースⅢを中心として広報活動
2. 未達成企業に対する、電話、保健師訪問、BCPオリエンテーションによるフォロー
3. 風しんの抗体検査補助対象者の拡大に伴うコースⅢの充実と広報活動

以 上